

# 月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構  
いわき病院

## 第190号

令和2年1月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

### 信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します



## 新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。昨年2月の小名浜野田への移転に伴い、周囲の環境は大きく変わりましたが、太平洋から昇る朝日を眺める楽しみこそなくなりましたが、宿舎前の通路を歩く玉川中学校の生徒さんの姿を見ていると、こちらまで若返ったような気分になります。通勤途中には近所の養鶏所からエールのような鳴き声が聞こえてきますし、白を基調とした新病院の外観は今のところあまり汚れも目立たず、仕事に対する意欲をかき立ててくれます。内部の照明や採光はまぶし過ぎず暗過ぎずで、穏やかな環境作りに役立っているように思います。ただ、壁やドアには少しずつ傷が目立ってきました。仕事上やむを得ない面はありますが、自分の家のようになるべく丁寧に扱いたいです。

移転による効果も徐々に現れてきました。内科の外来患者数は豊間地区の方が通院困難となったため一時減少したものの、最近では近隣住民の方々が続々と受診されるようになってきました。脳神経内科も新規の紹介患者が増加しておりますが、医師のマンパワー不足によりかなり待機期間が長くなっております。すでに内科では非常勤の先生方に外来を担当していただいておりますが、今後は脳神経内科でも応援を求めていく必要があります。またMRIやCTについては多施設共同利用を開始していますが、まだ十分な件数に達していません。今年にはさらに他施設との連携を深めていきたいと思っています。

看護部門では本来の業務に加えて昨年は国立病院機構福島病院、いわき市医療センター、医療創生大学からの学生実習を受け入れましたので、何かと多忙であったことと思います。幸い当院職員の優しく丁寧な指導ぶりは各施設で好評をいただいておりますし、当院にとっても将来の良質な看護師確保に繋がってくれるはずで、また教えることは自ら学ぶことでもあります。実習を通して看護の質が一層向上していくことを期待しております。

今回の移転に際しては、設備面以外にも看護人員配置を見直した結果、7対1の上位施設基準を取得することができました。ソフト、ハード両面にわたって医療環境が改善されたことは大変喜ばしいのですが、その一方で多額の借入金を抱えることになったこともまた事実です。令和2年は将来に向けての経営基盤を固める上で極めて重要な一年となりますので、職員一同力を合わせていきましょう。

院長：関 晴朗





12月4日(水)に新病院へ移転して初めての1病棟・2病棟合同クリスマス会を行いました。はじめに、院長先生の挨拶から始まり、キャンドルサービスと続きました。キャンドルサービスでは、毎年恒例の神父様になりました。珍父様が登場し、すばらしいお話を頂いた後、聖なる光をみんなで灯し、幻想的な世界になりました。

その後、職員によるハンドベル演奏、ミニコンサートでは、茨城の日立で活躍しているシンガーソングライターの福田唯志さんと倉持祥子さんに、クリスマスソングや糸、ハナミズキ、オリジナルソングなど歌って頂きました。会場中が歌声に浸り、涙する人も多く見られるくらいでした。

最後には、たくさんのサンタクロースとトナカイが登場し、患者さんたちにプレゼントを配り、終了となりました。

1年に1回のクリスマス会、盛り沢山でみんな楽しめたようです。

療育指導室 保育士：矢内 直美





## 医療サービス向上委員会（療養環境グループ）からの報告で～す

今年度、医療サービス向上委員会（療養環境グループ）では、患者サービスの向上を目指し、「フォトコンテスト」「クリスマスツリーコンテスト」「聖歌隊」を行いました。

### フォトコンテスト

外来の待合廊下に展示しました。職員と患者様の投票により、表彰作品を決定しました。

どの作品も、撮影者の思いが詰まった素晴らしい写真でした。お子様や動物の写真が定番の人気となりましたが、時代の流れを感じる旧病院の跡地などの写真もありました。

最優秀賞	「優しいあの子」	小柳 穂（運動療法主任）
優秀賞	「旧いわき病院跡地と豊間の海」	石川 翔遥（理学療法士）
敢闘賞	「暑い」	小松 成光（ボイラー技士長）
事務部長賞	「狙いは」	矢内 直美（保育士）
看護部長賞	「みーつけた」	伊藤 美保（事務助手）



### クリスマスツリーコンテスト

クリスマスツリーコンテストは6部署の応募がありました。外来の大型モニターの前に飾り、クリスマスの雰囲気を盛り上げてくれました。

院長賞『1病棟』（折り紙ツリー） 看護部長賞『薬剤科』（オラフツリー） 事務部長賞『療育指導室』（ショートケーキツリー）が選ばれました。どの作品もアイデアが光るチームワークを感じる素敵なクリスマスツリーでした。



### いわき病院聖歌隊

クリスマス聖歌隊は12月24日のクリスマスイヴに行われました。看護師と保育士で構成された「聖歌隊」が夕方16時から各病棟を回りました。クリスマスソングをギターとキーボードの演奏に合わせて歌ったり、ハンドベルを演奏したり、最後にダンスを踊ったり、短い時間でしたが、クリスマスの雰囲気を届ける事が出来ました。患者様には時間に合わせて食堂に集まって頂き、一緒に歌ったり、手拍子をしたり楽しい時間を過ごしました。食堂に集まらない患者様のために「聖歌隊」がベッドサイドを回るサービスも行いました。

また、患者様に楽しんで頂けるようなサービスを考えていきたいと思えます。

医療サービス向上委員会（療養環境グループ）：小野寺 亜紀





## NHO PRESS ~国立病院機構通信~

いわき病院は、全国 141 病院からなる国立病院機構 (NHO: National Hospital Organization) のひとつです。

NHO では各病院の活動を紹介する『NHO PRESS』を発行しています。

外来待合室などに設置しています。ぜひご覧になってください。

国立病院機構ホームページでは最新号と過去の『NHO PRESS』を掲載しています。



QRコード

NHO PRESS

検索

## いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科 (小児神経疾患)、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30 (ただし、救急患者は随時受け付けております。)
- 診療時間 8:30~17:15

### 外来担当医師診療日程表 【平成31年4月~】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察室① 鈴木 診察室② 市原	内科 診察室① 無量井(第2)	内科 診察室① 鈴木 診察室② 齋		内科 診察室③ 仙台医療センター
	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	脳神経内科 診察室③ 會田隆志	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	脳神経内科 診察室① 関 晴朗 (交代制)	脳神経内科 診察室① 関 晴朗
外科				脳神経外科 診察室② 田崎 博	
午後	脳神経内科専門外来 (予約制)				
	神経難病 神経筋疾患 《診察室①》		(神経内科) 関 晴朗		
後	小児神経外来 (予約制)				
	小児神経外来 《診察室①》	(小児科) 柳沢俊郎			(小児科) 柳沢俊郎



### お知らせ

#### ◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

#### ◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院病診連携を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**  
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital  
 責任者 院長 関 晴朗  
 新所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1  
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075  
 ホームページ <http://iwaki-hosp.jp/>